

様式1 **令和4年度 清瀬市立清瀬中学校 学校評価計画**

学校の教育目標	人間尊重を基本理念に国際的視野にたち、平和を愛する社会人の形成をめざして ・正しい判断力と粘りつよい実践力をもった生徒を育てる／ ・健やかな身体と豊かな情操をもった生徒を育てる／ ・高い知性とたくましい創造力をもった生徒を育てる	育成を目指す資質・能力及び特色ある教育活動
目指す学校像(ビジョン)	<p>【目指す学校像】 1魅力ある学校 2活力のある学校 3信頼される学校</p> <p>【目指す生徒像】 ◎自分の考えに自信をもち、他を思いやりながら自己実現できる生徒</p> <p>【目指す教師像】 ◎法の遵守と服務の厳正を徹底する教師／◎プロとしての自覚と使命感をもった教師／◎公務員としての社会性・協調性・コミュニケーション能力の高い教師</p>	<p>○清瀬市立中学校の中で最も歴史があり、清瀬市民の多くの方々が卒業し、地域から愛されるとともに地域との連携を学校運営の中心に据えた学校である。また、清瀬市立中学校において唯一の特別支援学級設置校として、特別支援教育の推進の中核を担っている。</p> <p>○令和3年度の校内研究においては、学校におけるインクルーシブ教育システムについてを実践研究しており、「すべての生徒が参加しやすい学校・学級」をつくり、「すべての生徒にとってわかりやすい授業」の実現を目指している。</p>

前年度までの学校経営上の成果と課題

○成果:タブレットPCの導入により、ICT活用による学習環境が広がり、個別最適な学びと協働的な学びを目指すことができていること
 ●課題:新型コロナウイルス感染症対策に伴い、多くの教育活動等が制限されたことにより、学校と保護者や外部機関とのつながりが希薄になりつつあること

柱	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標(評価基準)	成果指標(評価基準)
確かな学力の向上	生徒が主体性を発揮し、体験と事実を根拠に基づいた話し合いを通して問題を解決する学習へ改善を図り、自ら学びを振り返る力を育成する。	生徒の実態に応じた、丁寧な、根強い指導の継続的な実施により、基礎的・基本的事項の習得を徹底する。	授業アンケートを定期的に行い、生徒の学習への関心度を把握する。	4 授業アンケートを全学年全学級で実施 3 授業アンケートの実施率が80%以上 2 授業アンケートの実施率が60%以上 1 授業アンケートの実施率が60%未満	4 生徒によるアンケートで肯定的な評価が85%以上 3 生徒によるアンケートで肯定的な評価が80%以上 2 生徒によるアンケートで肯定的な評価が60%以上 1 生徒によるアンケートで肯定的な評価が60%未満
			各学期にタブレット活用月間を設定し、全教員にICTを活用した授業に取り組みさせる。	4 タブレットを活用した協働的な授業の実践を全教員が年間3回以上 3 タブレットを活用した協働的な授業の実践を全教員が年間2回以上 2 タブレットを活用した協働的な授業の実践を全教員が年間1回以上 1 タブレットを活用した協働的な授業の実践を全教員が年間1回未満	4 生徒によるアンケートで肯定的な評価が85%以上 3 生徒によるアンケートで肯定的な評価が80%以上 2 生徒によるアンケートで肯定的な評価が60%以上 1 生徒によるアンケートで肯定的な評価が60%未満
			「困り感」のある生徒に寄り添い、いじめや不登校に対して早期対応や未然予防の取組を行う。	4 資料を活用した授業の実践を全教員が年間3回以上 3 資料を活用した授業の実践を全教員が年間2回以上 2 資料を活用した授業の実践を全教員が年間1回以上 1 資料を活用した授業の実践を全教員が年間1回未満	4 生徒によるアンケートで肯定的な評価が85%以上 3 生徒によるアンケートで肯定的な評価が80%以上 2 生徒によるアンケートで肯定的な評価が60%以上 1 生徒によるアンケートで肯定的な評価が60%未満
			各教科や学校行事等において、他者とかかわる体験活動や学んだことを発信する活動をに設定し、成就感を味わわせる。	4 教員によるアンケートで肯定的な評価が85%以上 3 教員によるアンケートで肯定的な評価が80%以上 2 教員によるアンケートで肯定的な評価が60%以上 1 教員によるアンケートで肯定的な評価が60%未満	4 生徒によるアンケートで肯定的な評価が85%以上 3 生徒によるアンケートで肯定的な評価が80%以上 2 生徒によるアンケートで肯定的な評価が60%以上 1 生徒によるアンケートで肯定的な評価が60%未満
豊かな心の育成	自分も仲間も大切にすることを育成するとともに共感的な人間関係を育み、自己決定の場を豊かにもって自己肯定感・自己有用感を高めながら、自己実現を図っていける望ましい人間関係を形成する。	体力テストの結果や健康診断等の結果に基づいた健康増進のための課題意識を明確に把握し、改善に向けた教育活動を展開する。	保健体育の授業や部活動、体育的行事の指導改善により、生徒の体力向上及び健康増進を行う。	4 指導方法の改善を4つ以上の内容で実施 3 指導方法の改善を3つ以上の内容で実施 2 指導方法の改善を2つ以上の内容で実施 1 指導方法の改善を2つ未満の内容で実施	4 生徒によるアンケートで肯定的な評価が85%以上 3 生徒によるアンケートで肯定的な評価が80%以上 2 生徒によるアンケートで肯定的な評価が60%以上 1 生徒によるアンケートで肯定的な評価が60%未満
			市・都・国の感染症対策防止の方針・対策を基に校内の環境整備・生徒への指導、保護者・地域への協力体制を徹底する。	4 感染症対策を踏まえた学校の教育活動についての情報発信を年間6回以上 3 感染症対策を踏まえた学校の教育活動についての情報発信を年間5回以上 2 感染症対策を踏まえた学校の教育活動についての情報発信を年間4回以上 1 感染症対策を踏まえた学校の教育活動についての情報発信を年間4回未満	4 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が85%以上 3 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が80%以上 2 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が60%以上 1 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が60%未満
			学校行事や生徒会活動、部活動等の交流を充実させるとともに、授業のユニバーサル化に基づいた共同学習を推進する。	4 教員によるアンケートで肯定的な評価が85%以上 3 教員によるアンケートで肯定的な評価が80%以上 2 教員によるアンケートで肯定的な評価が60%以上 1 教員によるアンケートで肯定的な評価が60%未満	4 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が85%以上 3 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が80%以上 2 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が60%以上 1 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が60%未満
			タブレットPCを活用した個別最適な学習活動を展開し、教科指導を充実する。	4 タブレットを活用した個別最適な授業の実践が年間50回以上 3 タブレットを活用した個別最適な授業の実践が年間40回以上 2 タブレットを活用した個別最適な授業の実践が年間20回以上 1 タブレットを活用した個別最適な授業の実践が年間20回未満	4 生徒によるアンケートで肯定的な評価が85%以上 3 生徒によるアンケートで肯定的な評価が80%以上 2 生徒によるアンケートで肯定的な評価が60%以上 1 生徒によるアンケートで肯定的な評価が60%未満
本校の特色	地域の教育力を学校教育に生かすとともに、学校・保護者・地域がそれぞれのよさを発揮できる三位一体となった教育活動を展開する。	小学校や地域関係機関との連携による教育活動を充実する。	清瀬小学校、第八小学校、NPO法人きよせラボとの連携により、本校の新たな教育活動を展開する。	4 連携した新たな教育活動が4つ以上で実施 3 連携した新たな教育活動が3つ以上で実施 2 連携した新たな教育活動が2つ以上で実施 1 連携した新たな教育活動が2つ未満で実施	4 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が85%以上 3 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が80%以上 2 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が60%以上 1 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が60%未満
			学校だよりの定期発行とホームページの積極的更新により、日常の教育活動を広報する。	4 年間アクセス数が10%以上 3 年間アクセス数が8%以上 2 年間アクセス数が6%以上 1 年間アクセス数が6%未満	4 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が85%以上 3 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が80%以上 2 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が60%以上 1 保護者及び地域によるアンケートで肯定的な評価が60%未満